

悪人を見別ける法

私は長い間随分いろいろな人に接近したが、まず世渡りの必要上悪人か善人かを見別ける事が一番肝心だと思った。しかも近来はユスリが非常に多く来るので、特にそう思う。ところが、このユスリ連中にもそれぞれ特徴があるからおもしろい。それを書いてみよう。第一彼等は非常に口が巧い。彼等の話し振りには警戒しながらも魅せられてしまうことがよくある。この点ほとんど例外はない。次は大声を発する事、非常に執拗い事、今一つ注意すべきはこわもての奴もあり、それと反対に非常に優しくもって来る奴との二種あるからおもしろい。総じて悪事をする奴は恐ろしい顔つきのように想像されるが、これは反対の場合が多い。それは頗る優しく人なつつこいものである。なるほど考えてみれば、恐ろしい顔だと相手が警戒をするから成功率が低い訳で、優しいとどうしても引っ掛かりやすいという訳である。次は善人であるが私の長い経験上、話の上手な人より下手な人のほうが多く、また仕事の結果も良いのである。それもそのはずで、話が巧いから人が騙されるという訳で、自然人を騙すことによって世渡りをするようになる。ところが話下手だと人を騙し得ないから、腕で成績をあげようとするから前述のような結果になるのであろう。

【昭和 24 年（1949）御発表】